SAMSUNG

2026年11月27日

※サムスン電子(韓国本社)配信のコンテンツを翻訳した内容です。
※使用できる機能は国・地域・OS バージョン、デバイスのモデルなどによって異なります。

＜報道関係者各位＞

モバイル、ホームエンターテインメント、生活家電、半導体の各分野で「CES® 2027 イノベーションアワード」を受賞

「CES 2027」に先立ち、Samsung の最新製品が全米民生技術協会（CTA）より高い評価を獲得

～

「Samsung Galaxy Z Fold8 Ultra」および「Samsung Galaxy Z Fold8」が、モバイル部門において、「CES イノベーションアワード ベスト・オブ・イノベーション」に選出 ～

サムスン電子株式会社（韓国本社、以下 Samsung）は、グローバルテクノロジーリーダーとして同社の多様な製品およびサービスが、全米民生技術協会（CTA）®による「CES イノベーションアワード® 2027（CES Innovation Awards® 2027）」において高い評価を獲得したことを発表しました。なかでも最高栄誉である「ベスト・オブ・イノベーション（Best of Innovation）」の受賞数は、2026 年の 2 倍となりました。



「CES イノベーションアワード」は、幅広いコンシューマーテクノロジー分野において、優れたデザインとエンジニアリングを備えた製品を表彰するプログラムです。今回の受賞は、利便性、創造性、アクセシビリティを高め、シームレスに連携したエコシステムを構築するという Samsung のビジョンを力強く裏付けるものです。

また、AI の統合や没入感あふれるディスプレイ、スマートホームソリューション、次世代デバイスを支える先端半導体技術における取り組みが改めて高く評価されました。

特に、ビジュアルディスプレイ（VD）事業部は、ディスプレイおよびオーディオ技術における最新のイノベーションが評価され、2 製品が「CES イノベーションアワード ベスト・オブ・イノベーション」を受賞したほか、多数の製品および機能が「CES イノベーションアワード オナー（Honorees）」に選出されました。また、デジタルアプライアンス（DA）事業部も、日々の利便性や効率性、機能性を高める生活家電のイノベーションが認められました。これには、2024 年の初代モデルでの受賞に続き、進化した「Bespoke AI Laundry Combo」も含まれます。

折りたたみスマートフォンの長年の技術を生かした進化や、日常生活に寄り添うインテリジェントな AI ソリューションの発展に至るまで、今回の受賞は、デバイスが日々の暮らしの中で自然に機能する、よりつながりのあるパーソナライズされた未来を実現するという Samsung の取り組みを示しています。Samsung の受賞製品の一覧は、2027 年 1 月 4 日（月）に公開される予定です。

革新的なテクノロジーとデザインを披露する世界最高峰の舞台「CES 2027」は、1 月 6 日（水）から 9 日（土）まで米国ネバダ州ラスベガスで開催され、来場者は Samsung の次世代イノベーションをいち早く体験できます。

主な「CES 2027 イノベーションアワード ベスト・オブ・イノベーション」受賞製品

【モバイルデバイス・アクセサリー＆アプリ部門】

Samsung Galaxy Z Fold8 Ultra

Ultra シリーズは、パフォーマンス、機能性、イノベーションにおける Samsung Galaxy の最高基準を象徴するモデルです。「Samsung Galaxy Z Fold8 Ultra」は、この最高基準と Samsung の最先端フォルダブルデザインを融合させました。広げると現れる 8 インチの大画面メインディスプレイは、マルチタスクを快適に行えるワークスペースを提供します。開いた状態でわずか約 4.1mm、重さ約 215g という Samsung Galaxy Z Fold 史上最薄のボディでありながら、シリーズ最大となる 5,000mAh のバッテリーを搭載しており、より長時間の作業を可能にします。これにより、スリムな折りたたみデザインでありながら、仕事やクリエイティブ作業、エンターテインメントを 1 日中存分に楽しむことができます。

また、チタンをベースとする 2 層構造を採用した「Flex Titanium」ディスプレイ構造により、耐久性を高めつつディスプレイモジュールの厚みを 10%削減しました。これにより内部コンポーネントの配置スペースが広がり、折り目が目立ちにくい、よりフラットなディスプレイを実現しています。カメラでは、2 億画素（200MP）の広角カメラがフル解像度での HDR 撮影に対応するほか、従来の「Samsung Galaxy Z Fold7」の 1,200 万画素（12MP）に代わって新たに搭載された 5,000 万画素（50MP）の超広角カメラは、マクロ撮影に対応するとともに F1.9 の明るいレンズを採用し、約 34%多くの光を取り込むことができます。マルチタスクでもクリエイティブ制作でも、「Samsung Galaxy Z Fold8 Ultra」は比類なき体験を提供します。

【モバイルデバイス・アクセサリー＆アプリ部門】

Samsung Galaxy Z Fold8

「Samsung Galaxy Z Fold8」は、好奇心からさらに深く探求したいときに、手になじむ自然な使い心地を求めるユーザーに向けて再設計されたモデルです。Samsung Galaxy Z Fold 史上最軽量を実現し、生産性を

重視した「Samsung Galaxy Z Fold8 Ultra」とは一線を画す新しいカタチの折りたたみスマートフォンです。5.5インチのカバーディスプレイには、スクロールやメッセージのやり取り、ショート動画の視聴に適した 10:16 のアスペクト比を採用しました。7.6 インチ(4:3)のメインディスプレイは、ゲームや映画を楽しむための大画面を提供するだけでなく、コンテンツとコメント欄を並べて表示することもできます。

「Flex Titanium」構造では、精密に設計されたチタン製格子プレートと極薄のチタン合金フィルムを組み合わせることで、ディスプレイモジュールの薄型化を図りながら、繰り返す開閉への耐久性や衝撃吸収性を高め、折り目を目立ちにくくしています。さらに、5,000 万画素(50MP)の広角・超広角デュアルカメラは最大 8K の動画撮影に対応しており、デュアル録画機能を使えば、フロントとリアの映像を切り抜かずに分割画面で同時に撮影することができます。

主な「CES 2027 イノベーションアワード オナー」選出製品

【コンピューターハードウェア&コンポーネント部門】

512GB DDR5 RDIMM(1b 32Gb DRAM ベース)

Samsung の「512GB DDR5 RDIMM」は、先端の 32Gb DRAM 技術を採用した大容量サーバー向けメモリモジュールであり、ハイパフォーマンスコンピューティング(HPC)および次世代データセンター向けに設計されています。32Gb DRAM を用いることで、従来の 16Gb DRAM ベース製品が 8 層積層構造を必要としていたのに対し、わずか 4 層の積層構造で 512GB の大容量を実現しました。このシンプルな構造によりパッケージングの複雑さが軽減され、システム設計の柔軟性が向上します。16 のメモリチャネル※1 を備えたサーバーに搭載した場合、512GB RDIMM は最大 8TB のメモリ容量を提供でき、256GB RDIMM 構成時の最大容量(4TB)の 2 倍に達します。また、従来の 16Gb DRAM ベースの 512GB RDIMM と比較して消費電力を最大 15%削減し、データセンターの電力消費や冷却負荷の低減に貢献します。さらに、生成 AI の学習や機械学習、エンタープライズ向けビッグデータ解析といったメモリ負荷の高いワークロードを効率的に処理できるため、データセンターの運用効率向上と運用総コスト(TCO)※2 の削減に寄与します。

※1 チャネルあたり 1 枚の DIMM を搭載する構成(1DPC)で動作させた場合。

※2 運用総コスト(Total Cost of Operation)

【コンピューターハードウェア&コンポーネント部門】

LPDDR5X SOCAMM2

Samsung の「LPDDR5X SOCAMM2」は、AI サーバー向けに設計されたコンパクトなメモリモジュールで、低消費電力モバイル DRAM の優れた電力効率と、負荷の高い AI ワークロードを支える広帯域幅を兼ね備えています。従来の DDR5 RDIMM の 2.6 倍となる最大 153.6GB/s の帯域幅を実現しつつ、エネルギー効率を 70%以上向上させており、AI サーバーによる高速なデータ処理と低消費電力化を両立します。薄型の水平配置デザインによりサーバー内部の省スペース化とエアフローの改善を図り、冷却効率の向上に貢献します。また、着脱可能なモジュール設計を採用しているため、マザーボードを交換することなくメモリの交換や容量のアップグレードが可能となり、メンテナンスの容易さと柔軟性を高めています。広帯域幅、優れた電力効率、柔軟な設計を融合させた「LPDDR5X SOCAMM2」は、より効率的で拡張性の高い AI サーバーシステムの構築を支援します。

【モバイルデバイス・アクセサリー&アプリ部門】

UFS 5.0

Samsung の「UFS 5.0」は、スマートフォンをはじめとするモバイル機器の次世代オンデバイス AI 向けに設

計された業界初の UFS 5.0 ストレージソリューションです。生成 AI やエージェンティック AI（自律型 AI）アプリケーションがより多くのデータをデバイス上で直接処理するようになるなか、これまで以上に高速で効率的なストレージが不可欠となっています。「UFS 5.0」は最大 10.8GB/s の帯域幅を備え、連続データの読み出し（シーケンシャル読み出し）・書き込み性能において「UFS 4.1」の 2 倍を達成しました。さらに、Samsung 独自のソフトウェアアルゴリズムにより、広範なストレージ領域におけるランダム読み出し性能を 3.4 倍以上に高めています。これらの進化によって AI モデルの読み込み時間が短縮され、応答性が向上することで、リアルタイムのコンテンツ生成といった高度な AI 機能をスムーズに支えます。512GB と 1TB の容量ラインナップで展開される「UFS 5.0」は、前世代と比較してパッケージサイズを 16.7%小型化しており、バッテリーなどの主要コンポーネントの配置スペースに余裕をもたらし、端末設計の自由度を高めます。また、電力効率も「UFS 4.1」比で 40%向上しており、負荷の高い AI 処理時におけるバッテリー消費の抑制に貢献します。

●「Samsung Galaxy」は Samsung Electronics Co., Ltd.の商標または登録商標です。
●その他、記載されている会社名、商品名、サービス名等は、各社の商標または登録商標です。